



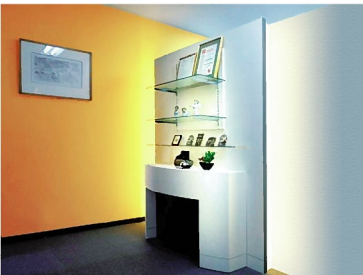
## ARCHTECTURE REVIEW



### 建築見て歩記 その62

各務原市にある「岐阜県科学技術振興センター」で通称「テクノプラザ」です。イギリスの建築家、リチャード・ロジャースの設計で、1998年に完成しました。U字型の平面が、斜面に張り付くような構成で、写真の入口は、最上階の5階となっています。ここでのキャノピーの色使いやエントランスホールの吹き抜け空間の随所に、外国人らしさを感じます。

## CURRENTLY WORKS



### 製作家具の転生 その2… 陳列台からお迎えの設えへ

前回ご紹介した靴店には、2階に工房とフットケア相談、および事務所があります。今回隣室が空いたため、本社・事務所機能をそちらに移設しました。オフィス機能に加えて、ショールーム機能や倉庫機能、また社長室兼応接室をレイアウトしましたが、お客様が訪れる場所ですので扉を開けた正面に、不要な陳列台を、お迎えの顔として再生させました。

## PRIVATE TOPICS



### 岡本の「日々雑感」… 自宅のリフォーム

自宅をプチリフォームしました。最近では壁を無くして広い空間を作るのが主流ですが、我が家は真逆！壁を増やして、狭い部屋を作りました。楽器を演奏するので、壁には吸音材を貼りました。ライブハウスや練習スタジオなどでよく使われる、音の反響を防ぐもので、アケボノの得意分野です。見かけもアーティスティックで、大満足の空間が出来ました。

## EDITIONAL NOTE

9月の第三月曜日は「敬老の日」です。2002年までは9月15日で、この起源は、兵庫県の野間谷村の村長が1947年の同日に開催した「敬老会」です。村長は、各自治体への啓蒙を続け、1951年に「としよりの日」1963年に老人福祉法での「老人の日」、そして1966年にやっと、国民の祝日の「敬老の日」となりました。

編集担当：太田・藤原